

おすすめ本を しょうかい ご紹介します



2024

9

月号

1〜2年生くらいから

ヒラメもびょうきになる？



すいぞくかんの
おいしゃさんは、
いきものたちのようすを
よくみているよ。
げんきはあるかな？
びょうきになっていないかな？

『すいぞくかんのおいしいさん』
大塚美加 ぶん 齋藤楨 え 福音館書店

だれかがわしを
まっている！



たまごをやくのがたいすきな
ふらいぱんじいさんは、
あるひ、たびにでることに。
ジャングルやうみをこえて
ついたところはどこ？

『ふらいぱんじいさん』
神沢利子 作 堀内誠一 絵 あかね書房

3〜4年生くらいから

世界の楽しい
むかしばなし



むかしむかし、あるところに……。
こんなふうに始まるお話は、
世界中にたくさんあるよ。
住んでいる国はちがうのに、
にているお話もあって楽しい！

『ねえねえ、きょうのおはなしは……』
大塚勇三 再話 訳 PEIACO 画 福音館書店

人とちがう
意見があっていい！



人種、性別、肌の色、
みんなちがって、みんないい。
自分の気持ちを声に出すのが
今より難しかった時代に
何一つあきらめず、声を上げ
つづけた女性の伝記。

『わたしは反対！』
デビー・リヴィ文 エリザベス・バドリー 絵
さくまゆみこ 訳 子どもの未来社

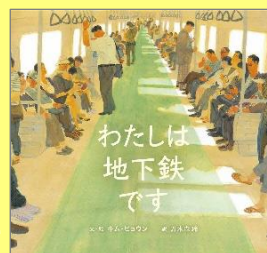
病気に苦しむ人を
助けたい



新型コロナウイルスの
ワクチンは、カタリン・
カリコという女性の
長年の研究のおかげで
開発できた。
多くの困難の中で、彼女が
大切にしていたものとは？

『カタリン・カリコ
mRNAワクチンを生んだ科学者』
増田ユリヤ 著 ポプラ社

今日はだれが
乗るのかな



私はソウルを走る地下鉄です。
私は、私を待つ人々を乗せて
今日も走ります。
「地下鉄」から見た、あたたかな
風景が見られるよ。

『わたしは地下鉄です』
キム・ヒョウン 文 絵 万木森玲 訳 岩崎書店

5〜6年生くらいから

